



つかみ取りたい光



国	籍	中国
職	種	電子機器組立て
実習実施者		パナソニックエレクトリックワークス電材三重株式会社
監理団体		ELC 事業協同組合

閻 赫
YAN HE

昨年の北京オリンピックのステージで、多くの人々が「春よ、来い」に魅了されました。すでに頂点に立っているにもかかわらず、彼は夢の4回転アクセルを挑戦し続けています。その姿を見るたびに鼻の奥がツンときます。

彼の名は羽生結弦です。初めて知ったのは2018年の平昌オリンピックでした。度重なる怪我に苦しみながら、勇者の姿で前に突き進む彼の姿にすごく惹かれました。当時、私はいたずらっ子で勉強が嫌いな高校生でした。将来何をするか漠然としていたが彼をきっかけに日本に興味を持ち始めました。日本のアニメを見たり、彼のニュースをチェックしたりするようになりました。そして、学校のスピーチコンテストで彼をテーマにして参加したら、入賞までしました。劣等生だった私にも自慢できることができたなんてすごく嬉しかったです。彼は人生に差し掛かってきた光のように、私の進む道を照らしてくれました。そして今、私は日本にやってきました。

早くも技能実習生として1年が経ち、彼はプロに転向し、公演を始めました。毎回チケットの抽選に応募するが落選ばかりでした。それで

も彼への気持ちは変わりません。ついに運がよく東京ドームの映画館生中継のチケットを入手できました。リアルタイムで見れて気持ちが高ぶって日々の疲れを忘れました。そして、会場である日本人のおばあちゃんに出会って、日本語が片言な私にすごく親切に話をしてくれました。帰り道も公演の感想を話し合いました。天気は寒かったが、温かい言葉をたくさん頂いて心がぽかぽかでした。こんな出会いがもっともっとほしい！もっと日本の人と触れ合いたい！とますます頑張る気が出てきました。

最近は昼休みに彼の自叙伝『蒼い炎』を読んだり、知らない単語がある時、辞書で調べたりしています。こうして日本語の勉強を通して彼との距離も少しずつ近くなっていると感じています。仕事がかうまいかなかったり、落ち込んだりすることはありますが、辛抱強くさらに理想のスケートを追い求める彼のことを思い出せば、自分も前向きな気持ちになれます。

実習生活は地味で大変なイメージが強いかもしれないが、私は自分なりに楽しく過ごせています。仕事を通して日本の技術を身につけ、日本語も覚えて、もっと日本の文化を体験していきたいです。この3年間は人生における有意義な旅になるのは間違いないと信じています。

「春よ、来い」から感じた生命力が日本に来る行動力となり、今の私がいる。「光を追う、光に近づく、光になる、そして人を照らす」「大切なのは人を超越することではなく、自分を超越すること」だとすべて彼から学びました。いつつかみ取りたい光に手を伸ばすことができるように、これからもパワフルに日本で頑張っていきたいと思います。